

第8回村上市男女共同参画計画策定委員会 議事録

1. 開催日時 平成24年11月26日(月) 16:00～16:50
2. 開催場所 村上市役所 5階 第5会議室
3. 出席委員 富樫アヤ委員、村山優子委員、加藤雅代委員、鈴木文子委員、
横井栄子委員、野田 忠委員、富樫浩美委員、小川 勲委員、
高野マサ子委員、澤渡寿子委員、水橋恵子委員、佐藤たみ子委員、
小田永人委員
※石川伊織アドバイザー
4. 欠席委員 遠山栄子委員、斎藤千栄委員
5. 出席職員 政策推進課；斎藤課長、竹内課長補佐、船山副参事、高橋主査
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

第8回村上市男女共同参画計画策定委員会 会議次第

日 時：平成24年11月26日(月)
午後4時～

会 場：村上市役所 5階 第5会議室

1 開 会

2 委員長挨拶

3 議 事

(1) 第1次村上市男女共同参画計画(案)について

(2) 第1次村上市男女共同参画計画【概要版】について

4 提言書の提出

5 そ の 他

6 閉 会

会 議 経 過

1. 開会 (16:00)

事務局； 皆さんこんにちは。道足の悪い中お集まりいただき、ありがとうございます。
委員の出席状況ですが、遠山栄子委員、斎藤千栄委員から欠席の連絡をいただいております。過半数の出席をいただいておりますので、ただ今から第8回の策定委員会を開催します。小川委員長からご挨拶をお願いいたします。

2. 委員長挨拶

委員長； 皆さんこんにちは。お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。私たちの委員会も今日が最後になりました。石川先生のご指導のもとで各委員さんに慎重にご審議いただいた内容が、この計画に反映されていることを喜んでおります。今日も皆さんにご審議いただき、その後「案」が取れて正式な計画になることと思います。私は計画を作る以上に、これからが大切なのではないかと思っています。この計画が「絵に描いたもち」にならないように、市役所の職員や市民一人ひとりが心に刻みながら意識して一日一日を過ごしていけたらと考えています。今回は最終回ですので、忌憚のないご意見をくださるようお願いいたします。

3. 議事

(1) 第1次村上市男女共同参画計画（案）について

事務局； ありがとうございます。それでは、次第に従いまして議事に入ります。委員長の進行でお願いします。

委員長； 今回は議事が2つ掲げられております。第1次村上市男女共同参画計画（案）について、意見があったら11月12日までに提出してくださいという用紙が送られてきましたが、先ほど事務局にお聞きしましたところ、委員の方々からは特に指摘や意見はなかったということでしたが、今日までに資料をご覧になって気付いた点などはありませんか。

委員； なし。

委員長； それでは、計画書の一部差し替えがあるようですが、事務局から説明してください。

事務局； みなさんのお手元に、計画書の差し替えを何枚か配付させていただきました。説明いたしますので、差し替えをお願いします。1枚目は目次ですが、アドバイザーから寄稿いただきましたので、そのタイトルを入れました。

2枚目ですが、4ページ目の施策の体系で、基本理念が「支え合い、認め合う」になっておりましたので、「認め合い、支え合う」に訂正しました。

3枚目は17ページの表I-3-②で縦軸の「2」の項目が見にくくなっておりますので訂正しました。

4枚目は22ページの⑦心の健康づくりの推進1項目目に【町内、集落においても、希望により開催】とありますが、この講座については現在市で主体的に

取り組んでいるので、この記述を削除してほしいと担当課から連絡がありましたので、削除させていただきました。

5枚目は42ページにアドバイザー寄稿を掲載しました。

6枚目は53ページ、計画の策定経過ですが、去る11月20日に開催した第7回プロジェクトチーム会議を加えました。

7枚目は裏表紙になりますが、「平成24年 月発行」となっておりますが、「発行」削除しました。

以上が本日お配りしました差し替えです。

委員長； 差し替えの説明をいただきましたが、それも含めてご意見などありますか。

委員； 13ページですが、④の事業名で「青少年の健康管理……」とありますが、事業の概要には「成人となった人たちに……」となっています。青少年というのはいわゆる15歳くらい、中高生くらいを指します。つい最近中学生や高校生の意識調査の冊子を見る機会がありました。「彼がいるか」とか「デートしているか」とか「嫌な思いをしてないか」というような冊子です。ちょうど村上でも、私たちの会に保健所から、年明けくらいにデートDVの勉強会を企画してもらえないかという依頼もありました。私はこのことについてあまり深く考えたことはなかったのですが、男女交際、妊娠などということは、今は20歳よりも下の年齢で勉強すべきではないかと認識しました。「青少年」でよいのですが、「成人となった……」という表現が現実と合わないのではないかと思います。そこをうまく修正できないものでしょうか。

委員長； 成人という表現に違和感があるということですが、修正の腹案みたいなものは持っていますか。

委員； この表現はおそらく、成人式でこのようなパンフレットを渡すということと、思っていますが、ここを修正するといろいろと変わってくる場所があると思います。

委員； 子どもが中学生ですが、デートDVについては学校で子どもたちに指導しています。私も学校で見てきましたが、専門の先生が来て説明していました。学校ではきちんとそうやって指導していますので、それを今までどおり続けていけばよいのではないかと思います。

委員長； 事務局いかがですか。

事務局； タイトルが「青少年の……」となっておりますので、範囲を広く捉えられるように、事業の概要は「成人となった人たちに」を削除したいと思いますのでご理解をお願いします。

また、学校の関係では、思春期における性教育を行っていますし、②に記載されていますのでご理解をお願いします。

委員長； 委員の皆さんどうでしょうか。

委員； 賛成です。

委員長； 石川先生、いかがでしょうか。

アドバイザー； よいと思います。

委員長； 事務局、その部分を修正してください。

事務局； 分かりました。

委員長； そのほかにありますか。

委員長； もしなければ、この時点で計画書の「(案)」を削除させていただいてよろしいでしょうか。

事務局； 52ページをお開きください。庁内推進委員会の設置要綱になります。右上の日付と番号が空白になっています。これは、今後日付と番号を入れた状態で印刷します。また、「(案)」を削除すると同時に、表紙の日付、市長あいさつの日付、裏表紙の日付を「11月」としてください。

委員長； それでは、計画書の「(案)」を削って日付を11月として市長に提案したいと思いますがよろしいですか。

委員； はい。

事務局； 後ほど委員長から提言書を市長に渡していただきますが、この提言書の内容についてもご意見を頂きたいと思います。

委員長； 提言書につきまして、皆さんいかがですか。

委員； ありません。

委員長； それでは、提言書につきましては、このまま読ませていただきます。

委員長； それでは、議事の（1）を終了します。

（2）第1次村上市男女共同参画計画【概要版】について

委員長； 次に（2）第1次村上市男女共同参画計画【概要版】についてです。市民の皆さんに広くこの計画を知ってもらうためには、概要版が必要だと以前から意見がありました。今回事務局からカラーで提示いただきましたので、説明をお願いします。

事務局； 委員長の話にありましたように、広くこの計画を知ってもらうためには、概要版が必要で、市内全戸に配付すべきだのご意見を頂いていました。計画書の要点をまとめましたので、ご意見をいただきたいと思います。表紙は計画書と同じものを使いたいと考えました。内容ですが、基本目標ごとに指標を含めて要点を抽出して石川先生にも見ていただきながらまとめました。前回の策定委員会でご意見があった「eまち」の用語解説とその他必要と思われる用語解説を入れました。

委員； 表紙の基本理念は「支え合う」の次に読点がありますが、2ページ目にある基本理念は読点がないので、同じにしたほうがよいのではないのでしょうか

事務局； 表紙の基本理念が正しいので、2ページ目の基本理念の「支え合う」の次に読点を入れてください。

アドバイザー； 表紙は「第1次」と入っていますが、2、3ページ目の上と下にある計画の名前には「第1次」が入っていませんが、よいのでしょうか。

事務局； 「第1次」を入れてください。

委員長； そのほかありますか。

委員； 今日初めて見て、表紙のデザインがやわらかくて、よくできていると思いました。手に取った人が読みたくなると思いました。中のほうも基本目標をしっ

かりと大きく目立つように入れてあるので、細かいところを読めない人も目に入ると思います。まとめ方もとてもよいと思います。

委員； 大人だけでなく、子どもたちにも読んでもらい、希望を持ってほしいと思います。

委員； 成果指標の選び方がとてもよいと思いました。あと紙質ですが、この紙でしようか。

事務局； コート紙という紙で印刷する予定ですので、もう少し綺麗になると思います。

委員； よく作り込まれた計画になりましたので、家で心がけたいと思います。

委員； 成果指標が分かりやすく載っていて綺麗だと思いました。

委員； 用語解説の文字が小さいですが、きちんと載っていて、言葉を知るだけでも効果があると思います。

委員； 学生が見るにはこのようなパンフレットが一番よいと思います。表紙のやわらかい雰囲気や学生など若い人でも見てくれそうな気がします。

委員； 見やすく、とてもよくまとまっていると思います。

委員； 指標で、ワーク・ライフ・バランスの認知度ですが、前回は調査してないのでデータがありません。これは、前回未調査のためデータがない旨を入れたほうがよいのではないのでしょうか。私たちは分かるけれども、市民の皆さんが見たときに、ここが抜けていると、おかしいと思うのではないのでしょうか。

事務局； 欄内に「前回未調査」と入れてはどうでしょうか。

委員； よいと思います。

委員長； それでは事務局、そのように訂正をお願いします。

委員長； ありがとうございます。それでは議事が終了しましたので、提言書を市長に渡したいと思います。

4. 提言書の提出

事務局； ただ今副市長が参りますので、少しお待ちください。

事務局； 副市長が参りましたので、委員長から提言書をお渡しいただきます。

《 委員長が提言書を読み上げ、副市長に渡す 》

事務局； ありがとうございます。副市長からご挨拶させていただきます。

副市長； 大変ご苦労さまです。昨年7月から男女共同参画計画策定に向けて8回という審議を重ね、長い間のご労苦に感謝申し上げます。おかげで立派な計画が出来上がりました。市もプロジェクトチーム、検討委員会を組織し、皆さまと一緒に作業を進めてまいりました。石川教授のお力もあったものと思います。心から感謝と敬意を表するしだいです。

村上市の男女共同参画における課題も示していただきましたので、推進に当たっては、行政としてできる限り頑張りたいと考えておりますので、委員の皆さまには今後ともご指導、ご協力をお願いする次第です。

皆さまのご労苦に感謝申し上げまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

す。ありがとうございました。

5. その他

事務局； それでは、計画策定にご尽力いただきました石川先生よりご挨拶をいただきたいと思います。

アドバイザー； 皆さん本当にお疲れ様でした。この問題は長い間言われてきましたが、なかなか解決の手口が見出せないという困った問題でもあります。

色々調べていくと、「それは問題だけど、私の話じゃない」というのがどこでも見られます。今回の意識調査でも、「その問題は、私は現役じゃない」と思ってしまうと、あまり積極的でなくなりますし、会社であれば、定年まではこの問題は大切だと思っても、退職すると、「昔そんなことがあったな」となってしまいます。家庭の問題ですと、子どもが成人する年代まで育てると「それは私の問題じゃない」というようになりがちです。

自分が当事者であるという意識があるうちは頑張りますが、私はもう当事者ではなくなったと思いつつ始めると力が抜けてしまいます。子育てが終わった、介護の手が離れたなどというきっかけでそうなるのかもしれませんが。

逆に言うと、自分は当事者だと思いつつ続けてくれる限りは、この問題に参加してくれると思います。そういう意味で、男女共同参画が市民全員の問題で、当事者として関わってくれるということが大切なことだと思います。そのためには、この問題を皆が知ることであり、ここに集まった皆さんが意識調査の結果を見たり、他の市の状況について意見交換したりして、初めて皆さんが当事者になったのだらうと思いますし、そして第一歩の計画ができたのだらうと思います。

市役所の職員も、プロジェクト等で集まって、それぞれの部署で何をすべきか、何ができるかを考えていただきました。これがないと、担当課だけの問題であるとか、あの課の問題であるとか、うちの課は関係ないというようになってしまって、市役所内で当事者意識が薄れてしまいます。プロジェクト等で集まって、当事者意識を持ったことこそが大切なことだったのではないかと思います。職員も委員の皆さんも当事者意識を持ち続けてください。この計画を職場や地域に持ち帰って広めていただいて、一緒に考えましょうという気運を作る一助になっていただければ、次の5年後の改定の時にはもっとスムーズに行くと思います。1年半かけて長い間審議してきましたが、最終的には私たち全員が当事者であると思えるようになれば、それが一番の成果であると思います。これからも頑張ってやっていきましょう。

事務局； ありがとうございました。先ほど言い忘れましたが、計画書の54ページに委員の皆さんの名前が載っております。この計画書は公表しますのでご了解をお願いします。なお、お名前の確認をお願いします。

概要版の件ですが、この後、入札の手続きがありますので、早くて2月1日の市報と一緒に全戸配付する予定です。年末年始を挟みますので、入札に時間がかかりますと3月1日になるかもしれません。

また、計画ができましたので、来年度、シンポジウムのものを計画して予算要求する予定にしております。その際にはご案内いたしますので、市民への声掛けなどご協力いただければと思います。連絡は以上です。

事務局； 事務局を代表して一言お礼申し上げます。委員長やアドバイザーからもお話がありましたが、これからが実践ですので、職員がどう動くか、どう市民に訴えていくか、これが試されることになりますので、委員の皆さんからも応援していただきたいと思います。大変ありがとうございました。

事務局； それでは副委員長から閉会挨拶をお願いします。

6. 閉会

副委員長； 中身の濃い議論をさせていただきまして、私自身も勉強になりましたし、委員長に引っ張っていただき、いい経験ができました。石川先生にも学ばせていただきました。ありがとうございました。皆さん本当にありがとうございました。

終了 16:50